

機械器具 32 医療用吸引器
一般医療機器 吸引器用キャニスタ 34858000

KARL STORZ VACUsafe吸引器用キャニスタ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

ディスポーザブル製品であるので再使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

※代表的な形状を下記に示す。

030220-01、030220-48



番号	名 称	機能及び動作	原材料
①	患者用吸引チューブ接続ポート	患者用吸引チューブを接続するポート。	—
②	ポンプ用吸引チューブ接続ポート	ポンプ用吸引チューブを接続するポート。	—
③	キャニスタバッグ	吸引液を蓄積させるバッグ。	—
④	凝固剤投入口	廃液を凝固させる為の薬剤を投入する口。	—
⑤	キャップ	凝固させた廃液の漏出を防止する為に用いるキャップ。	—

※:組織、体液又は血液に接触(間接含む)はしない。

【使用目的又は効果】

本品は、本品は、体液の回収のため吸引器とともに使用するキャニスタである。

【使用方法等】

＜併用医療機器＞

本品は、以下の医療機器と併用される。

(1) 吸引器用ボトル

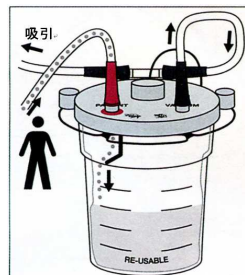
KARL STORZ VACUsafe吸引器用ボトル
(製造販売届出番号:13B1X00106M00130)

(2) 吸引チューブ

KARL STORZ VACUsafe吸引用チューブ
(製造販売届出番号:13B1X00106M00131)

＜使用前準備＞

1. 包装を開封する。包装は使用する直前に開封すること。患者側吸引チューブは、滅菌包装を開けて無菌的に本品を取り出すこと。
2. 吸引チューブ、吸引器用ボトル、吸引器用キャニスタを正確に接続する。
3. 吸引器用キャニスタのキャップ(凝固剤投入口)を閉める。
4. ポンプ側吸引チューブを吸引ポンプに接続する。
5. 患者側吸引チューブを患者側の吸引器具に接続する。

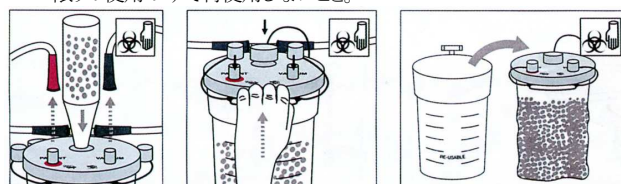


＜使用中＞

1. 目的の処置を行う。
2. 使用中に、常に吸引器用キャニスタ内の吸引液が充滿しないように注意すること。

＜使用后＞

1. 吸引ポンプを停止させ、接続した機器から取り外す。
2. 吸引器用キャニスタに凝固剤を投入して、廃液を凝固させる。
3. 吸引器用キャニスタの3つのキャップを閉め、廃棄を行う。
4. 吸引チューブ、吸引器用キャニスタは、単回使用であるため、一回限りの使用のみで再使用しないこと。



【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 接続部の径が合わないときには無理に使用しないこと。
2. 吸引チューブ、吸引器用ボトル、吸引器用キャニスタ等が確実に接続されていることを確認すること。
3. 吸引器用キャニスタ内の吸引液が充滿しないように注意すること。[容量以上は吸引せず、吸引が停止する]

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

1. 室温下で保管すること。
2. 水に濡れないように保管すること。
3. 直射日光の当たる場所、高温・多湿な場所、過度なホコリが発生する場所、空气中に塩分や硫黄分を含む場所での保管は避けること。
4. 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む。)等安定状態に注意すること。
5. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:カールストルツ・エンドスコピー・ジャパン株式会社
TEL:03-6380-8622

製造業者:KARL STORZ SE & Co. KG(カールストルツ社)
国名:Germany

添付文書番号:KSTJ-Z129